

# 都市再生整備計画 事後評価シート

おおのしおさいちく  
大野潮騒地区

平成25年12月

いばらきけんかしまし  
茨城県鹿嶋市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県	市町村名	鹿嶋市	地区名	大野潮騒地区			面積	231ha
交付期間	平成21年度～平成25年度	事後評価実施時期	平成25年度	交付対象事業費	1740百万円	国費率	0.4		

1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(区画道路3、4号線、市道4419、4420号線、市道4423.4424.4425.4426.4015号線) 高次都市施設((仮称)大野まちづくりセンター)						
		提案事業	地域創造支援事業((仮称)大野まちづくりセンター図書館)						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名			削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	
			長者ヶ浜はまなす公園前駅自由通路			・計画内容について再検討が必要になったとともに、用地交渉が難航し計画期間内での完了が困難になったため削除した。		・駅からバスまでの所要時間の短縮が見込めなくなったことから、新たに「住宅戸数」に変更した。	
			荒野台駅自由通路			・計画内容について再検討が必要になったとともに、用地交渉が難航し計画期間内での完了が困難になったため削除した。		・駅からバスまでの所要時間の短縮が見込めなくなったことから、新たに「住宅戸数」に変更した。	
		地域生活基盤施設((仮称)大野まちづくりセンター(広場))			・複合施設であるため、事業費の按分を変更し削除した。		-		
		大野まちづくりセンター・出張所解体			・複合施設であるため、事業費の按分を変更し削除した。		-		
		区画道路8号線外8路線			・地区計画で位置づけた道路を中心に関連権利者の合意が得られたため、整備対象路線を拡大した。		・開発不能面積の従前値、目標値を変更した。		
	新たに追加した事業	基幹事業	潮騒はまなす公園			・市民からの要望を踏まえ遊具の充実を図ることとした。		・なし	
			津賀地区施設公園			・地区の生活環境向上に資するため公園の整備を行うこととした。		・なし	
提案事業		プラネタリウム整備			・既存施設の機能向上を図るため追加した。		・なし		
		道路雨水排水整備			・道路整備に伴い雨水排水施設の整備が必要となったことから追加した。		・なし		
事業効果分析業務			・事業効果を適正に評価・把握するために追加した。		・なし				
交付期間の変更	当初	平成21年度～平成25年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響				-		
	変更	平成 年度～平成 年度							

2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
指標1	地域交流センター利用者数	人/日	236	H20	300	H24	352	364	○	あり なし	・施設の整備により、行政サービスや生涯学習の拠点としての魅力が向上し、身近な地域の拠点として市民の利用が増加している。	
指標2	開発不能面積	ha	26	H20	15	H25	26	18	△	あり なし	・道路整備によって、道路に接道していない土地の活用を促すことで、住宅用地への転用が進んだ。事後評価での計測値は、目標値には達していないものの、従前値に比べ改善が進んでいることが確認された。	平成26年12月
指標3	住宅戸数	戸	65	H20	110	H25	179	191	○	あり なし	・本事業による道路整備等により、地区計画区域内での宅地化の促進が図られた。	平成26年5月

3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況

指標	単位	従前値	目標値	数値	目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
その他の数値指標1	地区内の新築件数	戸/年	30	H20	-	43	-	-	・本事業により基盤整備が進んだことから、線引き後における地区計画区域内での建築行為の水準を維持することができた。	平成26年5月

4) 定性的な効果発現状況

・大野まちづくりセンターの整備により、利用者が増加し地域に賑わいが創出されている。特に、中学生の立ち寄り等もみられ、年齢を問わず利用される施設となっている。

5) 実施過程の評価	実施内容	実施状況		今後の対応方針等	
		モニタリング	評価	方針	活用
モニタリング	各指標の達成状況の確認	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	・モニタリングによって、事業の進捗状況や課題等について明確にすることができることから、今後も同種の事業において活用していく。	-
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-		
住民参加プロセス	・大野まちづくりセンター建設検討委員会 ・地区整備計画内地権者協議会	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	・市民参画の計画策定を行うことにより、整備後の利活用向上や円滑な事業進捗が図られるため、今後も同種の事業において活用していく。	-
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-		
持続的なまちづくり体制の構築		都市再生整備計画に記載し、実施できた	-		-
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-		

## 様式2-2 地区の概要

### 大野潮騒地区(茨城県鹿嶋市) 整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標:高齢化が進展する中で、地域住民が主導する安全で快適な生活空間の確保によるふれあい・安心のまちづくり 目標1:地域住民の暮らしの交流拠点の形成とにぎわいの創出 目標2:交通結節点として駅の利用を促進することによって、緊急時における緊急車両の円滑な走行を確保する 目標3:住民主体のまちづくりを促進し、地域コミュニティの活性化を図る	地域交流センター利用者数	単位:人/年	236	H20	300	H24	364	H24
	開発不能面積	単位:ha	26	H20	15	H25	18	H25
	住宅戸数	単位:戸	65	H20	110	H25	191	H25



凡 例(基幹事業)	
	道路
	公園(潮騒はまなす公園、津賀地区施設公園)
	高次都市施設(地域交流センター)
凡 例(提案事業)	
	地域創造支援事業 (仮称)大野まちづくりセンター図書館 (潮騒はまなす公園)
	地域創造支援事業(道路雨水排水整備)
	事業活用調査(事業効果分析業務)
凡 例(関連事業)	
	(仮称)大野まちづくりセンター整備(大野出張)

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>□道路整備が進められた区域では、今後宅地化の促進が期待されるが、雨水排水施設が不十分な箇所もあることから、雨水排水計画の立案と実施が必要である。</li> <li>□大野まちづくりセンターや潮騒はまなす公園については、施設機能の充実を図り利用者の増加が見られているが、このような整備効果を持続するため、市民等を交えた企画・運営機能の充実が必要である。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□大野まちづくりセンターの企画・運営機能を担う組織づくりについて検討する。</li> <li>□雨水排水計画の立案と整備プログラムについて検討する。</li> <li>□地区計画区域内の未整備の地区施設について計画的に整備を進める。</li> </ul>